

松前町

# 議会だより

No.102

2019年8月1日発行

愛媛県伊予郡  
松前町議会

6月定例会



P2~3 **6月定例会**

P4~11 委員会ニュース他

P12~16 いっぱん質問 **4人が町政を質す**

P17 これも気になる一般質問

P18 報告事項・おしらせ

汗と笑顔のみんなでプール清掃  
※関連記事は20ページに

6月  
定例会

## こんなことを決めました!

元号が平成から令和になって初めての本定例会は、6月11日から24日までの14日間の会期で開かれました。審議内容は以下のとおりです。

(特に本会議場で議論になった項目を中心に明記しています)

## ★初日の質疑

議案第28号

動産の買入れについて

★契約内容

- ・小型動力ポンプ積載車 普通トラック2台
- (新立班・本村班)
- ・指名競争入札
- ・契約金額1101万円

- ・契約業者
- 松山市南江戸一丁目2番

26号

株式会社 ヤマダ

代表取締役 山田雄士

問①使っていた旧ポンプ車は下取りか。

②発展途上国等への譲渡の考えは。

答①下取りではなく廃車にする。

②譲渡は考えていない。

(村井議員)

## ◎最終日の質疑

議案第35号

契約の締結について

★契約内容

- ・北公民館耐震補強建築 主体工事請負契約
- ・一般競争入札
- ・契約金額9936万円

- ・契約業者
- 松山市福音寺町239番

地

株式会社 岡崎工務店

代表取締役 岡崎智久

問①一般競争入札で低入札審査に掛かったのは、岡崎工務店ですか。

②この業者は、松前町に税金を払っている業者か。

③町に税金を払っている町内業者を、優先すべきではないか。

答①そうです。

②町内業者ではないので払っていない。

③町内業者の方には入札の折に加点する優遇

(村井議員)

## ★令和元年度6月補正予算

一般会計 **3億848万円**増額して  
**109億6581万円**に特別会計 **490万円**増額

(主に人事異動による人件費の増加)

報告5件、専決処分の承認2件、条例案件6件、予算関係6件、その他、議決を求めるもの1件、合わせて20件の議案が提出された。即決を除き、各常任委員会に付託。

本議会場においても十分な議論を経て、全案件を**全員一致で可決**した。(詳細はP4~9)

## ★請願1件

総務産業建設常任委員会に付託。

十分な審議を行い本会議において、賛成少数で不採択に決した。(詳細はP7)

## &lt;追加議案&gt;

最終日に提出

⑳北公民館耐震補強建築主体工事請負契約の締結について

㉑松前中学校改築先行建築主体工事請負契約の締結について議論はあったが、締結については**全員一致で可決**した。

方式を採用しているが、今後の検討課題である。

問 低入札の場合は、入札失格処分にならないのか。

(加藤議員)

答 低入札審査の結果問題ないと判断した。

低入札審査制度とは

競争入札において、入札価格が予定価格を下回った場合、発注者が業者に対し、価格の内訳書などを提出させて適正な施行が可能かどうかを調べる制度

議案第36号

契約の締結について

★契約内容

- ・松前中学校改築先行建築主体工事請負契約
- ・一般競争入札
- ・契約金額4580万円

- ・契約業者
- 伊予郡松前町大字東古泉

665番地6

株式会社 三洋建設

代表取締役 渡部 壽

**専決事項の承認2件**

★国の地方税法等の改正によるもの

⑳松前町税条例等の一部を改正する条例

I 個人の町民税の非課税の範囲

II 寄付金税額控除

III 町民税の申告

IV 個人町民税に係る給与及び公的年金受給者の扶養親族申請書

V 町民税に係る不申告に関する過料

㉑松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

I 課税限度額の基礎課税額の引き上げ

58万円

← 61万円

II 国民健康保険税の減額対象となる所得の5割軽減及び2割軽減の基準の見直し

※変更された金額については別表参照（5ページ下段）

P4~5本文中  
□で囲んだ事業と関連する

**★ピックアップ 主要事業 10**

**①省エネ改修事業 7474万円**



- 省エネ改修事業実施支援委託料 496万円
- 松前公園体育館省エネ改修 6978万円

**②道路・交通網の整備 1億1550万円**



- 橋りょう長寿命化修繕 3150万円
- 町道74号線歩道整備 他 5600万円
- 西古泉筒井線道路改築 2000万円

**③プレミアム付商品券事業 商工会へ委託 4523万円**

購入対象者限定



**④土地改良事業 3347万円**



- 中川原揚水ポンプ改修 1800万円
- 昌農内新戸ポンプ場 建屋設計 47万円
- 夫婦泉護岸改修 1500万円

**⑤農業振興 1607万円**



- 紅い雫・さくらひめ生産拡大支援 107万円
- 担い手確保・経営強化支援補助金 1500万円

**⑥青葉幼稚園・施設整備事業費の補助金(増額分)1169万円**



合計で3億5668万円の補助金支給予定

**⑦幼児教育無償化制度の利用料を算定するためのシステム改修 724万円**



**⑧コミュニティの育成対策 369万円**



北川原 250万円  
上高柳 186万円

- まさき—いいとこ見つけ隊(新規) 127万円

**⑨定住促進PR事業 38万円**



- 愛媛新聞社の企画を利用

**⑩岡田小学校放課後児童クラブの駐車場用地の不動産鑑定料 21万円**



# 予算決算

【文責 加藤委員長】  
議案第29号

令和元年度松前町一般会計補正予算（第2号）

## 要旨

歳入歳出予算に3億848万5千円を追加し、総額を109億6581万4千円とする。

歳入予算の主なものは、国庫支出金を1億5686万1千円、繰越金を3482万6千円、諸収入を3535万8千円、町債を5300万円増額し、繰入金を700万円減額する。

歳出予算の主なものは、民生費を5537万3千円、農林水産業費を4052万9千円、土木費を1億9413万6千円増額し、総務費を2325万1千円減額する。

## 令和元年度6月補正予算審査

### ◎総務部所管

#### 問 定住促進事業の目的

は。また、広告料の根拠と掲載時期は。

田中委員

#### 答

人口減少に歯止めをかけるPR（高校生、大学生対象の若者定住促進企画）の提案が愛媛新聞社からあった。自治体の参加は松前町だけで、あとは民間企業が参加する事業である。

愛媛新聞社からの提案金額で、7月上旬から事業が実施され、企業ごとに新聞に掲載される。

愛媛新聞社からの提案金額で、7月上旬から事業が実施され、企業ごとに新聞に掲載される。

#### 問

愛媛新聞社からの提案事業名は。また、コンセプトBOOKを配布とのことだが配布範囲は。

金澤委員

#### 答

事業名は「マイフット」。県内の公立私立の高校生に配布しPRする計画。

### 問

来年度以降も継続する事業か。

田中委員

#### 答

愛媛新聞社が主体の事業であるため、継続するかどうかは未定である。継続される場合、費用対効果を確認し検討する。

### 問

給料の増減は議案にあるが、手当の増減は議案としてあげる必要はないのか。

村井委員

#### 答

手当も条例に基づいて支給している。増減が必要な場合は条例の改正を提出する。今回、退職手当負担金が増えたのは、年度末に定年前の退職者が出たためである。

### ◎産業建設部所管

#### 問

担い手確保・経営強化支援について、農業経営の発展に必要な機械等の改良又は取得の費用について一部助成とのことだが、全体の費用は。応募者は何名か。

総事業費3093万2千円のうち1500万円の補助をするものである。申請者は1名のみであった。

費用は。応募者は何名か。

藤岡委員

### 問

町道西74号線歩道整備工事の工事区間は。

住田委員

#### 答

伊予鉄道土川踏切から、旧宗意原保育所までを予定している。道幅が狭いため、ボックスカルバート（※）で整備を行う。

伊予鉄道土川踏切から、旧宗意原保育所までを予定している。道幅が狭いため、ボックスカルバート（※）で整備を行う。

村井委員



### 問

防災道路として整備をしている町道西古泉筒井線の進捗が遅いが、どのように考えているのか。

村井委員

#### 答

国・県には重点的に補助金が確保されるように、引き続き要望をしたい。

### 問

町道西74号線歩道整備工事の工事区間は。

住田委員

#### 答

伊予鉄道土川踏切から、旧宗意原保育所までを予定している。道幅が狭いため、ボックスカルバート（※）で整備を行う。

伊予鉄道土川踏切から、旧宗意原保育所までを予定している。道幅が狭いため、ボックスカルバート（※）で整備を行う。

住田委員



※ボックスカルバートの地中に埋蔵される箱型の構造物

### ◎保健福祉部所管

#### 問

岡田小学校放課後児童クラブの駐車場用地の不動産鑑定委託料について、鑑定を基準に買上げの話を進めるのか。

村井委員

#### 答

あくまでも鑑定結果を参考としたい。

### 意見

不動産鑑定をするのであれば、それを基準にしっかりと交渉にあたっていただきたい。

村井委員

### 問

幼児教育無償化制度の準備に伴い、システム改修が障害者自立支援、子ども子育て支援が別々に予算計上されているが、金額の違いは何か。また、一緒に改修すれば安価になるのではないか。

田中委員

#### 答

独立したシステムのため、それぞれの改修が必要となる。併せての改修はできない。

### 問

公共施設温暖化推進事業について、今、公募しないと間に合わないということだったが、一般質問で、県内の公募は松前町だけで、他の市町は来年度するところがある。事業を急ぎ、今年度実施する理由は何か。

村井委員

答

省エネ改修で効果が  
高いと見込まれる3施設を一度に改修すると  
なると、町の子算や、  
国の補助金枠にも採  
択される可能性が低く  
なる、今年度は松前公  
園体育館、来年度に松  
前総合文化センター及  
び松前町総合福祉セン  
ターの2箇所を改修す  
る。

令和2年度でこの事  
業は終了する。  
平成30年度に省エネ  
診断を行い、今年度、  
一般財源の投入できる  
範囲を計算した中で2  
年間の事業とした。

問

コミュニティ対策事  
業で、今回3つの補助  
金を活用しているが、  
町独自に自主財源を使  
って、こうしたとい  
う考えのもとに事業を  
行っているのか。それ  
とも補助金が下りたら  
当該事業をやらうと考  
えているのか。

金澤委員

答 町の役割は各地域が

補助金を得るための橋  
渡しを行っている。

問 コミュニティ対策事  
業で、「まさきーい  
とこ見つけ隊」が補助  
金を得たが活動計画案  
は。

早瀬委員

答 松前町の町歩き、レ  
ンタサイクル・バスを  
活用したツアー、子ど  
もたち対象のイベント  
などを予定していると  
聞いている。

問 コミュニティ対策事  
業に対する町として一  
般財源の活用の方  
は。

田中委員

答 一般財源を入れてで  
も育てていくというこ  
とは必要な部分であ  
る。まずは事業の優先  
順位を決め、支援の可  
否を決める。次に財源  
確保の中で有利な補助  
金を探す。補助金が無  
くても支援するとなれ  
ば一般財源の活用にな  
る。

問 東古泉地区が実験し

ていた生ゴミ減量リサ  
イクルモデル実証事業  
を中止した理由と今後  
の対応は。

田中委員

答 運搬経費が高くない  
ため中止にした。  
今後は手法を変えて  
行いたい。

◎教育委員会所管

問 松前公園体育館省エ  
ネ改修工事を行うにあ  
たり、指定管理で民間  
に委託しているが、営  
業に支障はないのか。

村井委員

答 工事期間が決まれば  
業者と指定管理者に説  
明し、使用時期につい  
て調整を行うなど協力  
をお願いしている。

問 公園体育館の空調設  
備の設置はどうなって  
いるのか。

三好委員

答 1階部分は冷暖房設  
備がついているが、2  
階アリーナ部分にはつ  
いていない。今回の改  
修は1階の空調設備の  
取替えである。

(全員一致で可決)

議案第30号

令和元年度松前町国民健  
康保険特別会計補正予算  
(第1号)

要旨  
今回の補正予算は、  
人事異動に伴う人件費  
と、県の国民健康保険  
事業費納付金の確定に  
より補正する。

問 人件費の増額は職員  
が増員になったという  
ことか。

村井委員

答 人事異動による職員の  
給与額の違いによる。

(全員一致で可決)

議案第31号

令和元年度松前町後期高  
齢者医療特別会計補正予  
算(第1号)

要旨  
今回の補正予算は、  
人事異動に伴う人件費  
を補正する。

(全員一致で可決)

議案第32号

令和元年度松前町介護保  
険特別会計補正予算(第  
1号)

要旨

今回の補正予算は、  
人事異動に伴う人件費  
及び認知症総合支援事  
業費の特別旅費を補正  
するもの。

(全員一致で可決)

議案第33号

令和元年度松前町公共下  
水道事業特別会計補正予  
算(第1号)

要旨  
今回の補正予算は、人  
事異動に伴う人件費を  
補正するもの。

(全員一致で可決)

議案第34号

令和元年度松前町水道事業  
会計補正予算(第1号)

要旨  
今回の補正予算は、人  
事異動に伴う人件費を  
補正するもの。

(全員一致で可決)

○国民健康保険税の減額の対象となる所得基準の引き上げ (P3上段議案第21号※より)

- (5割軽減) (現 行) 軽減基準額=基礎控除額(33万円)+27.5万円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)  
↓  
(改訂後) 軽減基準額=基礎控除額(33万円)+28万円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)
- (2割軽減) (現 行) 軽減基準額=基礎控除額(33万円)+50万円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)  
↓  
(改訂後) 軽減基準額=基礎控除額(33万円)+51万円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)

## 令和元年度一般会計・特別会計6月補正予算概要

## ■一般会計補正予算

(第1号)

(第2号)

(単位:円)

事業名	当初予算額	3月補正後額	6月補正額	
省エネ改修補助事業委託料	0	329万	496万	松前総合福祉センター、松前公園体育館
松前公園体育館省エネ事業	126万		6978万	松前総合文化センター省エネルギー設備改修
一般道等整備事業	0		5600万	町道74号線歩道整備 配水管移設工事
プレミアム付商品券	800万		4523万	低所得者(住民税非課税者)対象 商工会に委託
橋梁長寿命化修繕事業	0		3150万	橋梁の老朽化に伴う修繕計画策定と修繕費
町道西古泉筒井道路工事業	1億 200万		2000万	町道西古泉筒井線道路改築工事
中川原揚水ポンプ改修事業	0		1800万	国の補助を受け農業経営の安定化を図る
担い手確保・経営強化事業	0		1500万	人・農地プラン・農業経営に必要な費用の助成
夫婦泉護岸改修工事業	0		1500万	県単独補助の土地改良事業
保育所・認定こども園整備事業	3億4499万		1168万	青葉幼稚園・施設整備事業補助金
子ども子育てシステム改修事業	0		630万	幼児教育・保育無償化制度対応のため
その他の事業	0		1500万	町道170号・コミュニティ対策事業・地方創生事業他
小計	0	329万	3億 848万	
合計	106億5404万	106億5733万	109億6581万	

(\*金額は1万円未満は切り捨てのため一致しない場合があります。)

## ■特別会計補正予算(第1号)

(単位:円)

事業名	当初予算額	6月補正額
国民健康保険特別会計		236万
小計	34億5851万	34億6087万
後期高齢者医療特別会計		△137万
小計	4億4998万	4億4861万
(保険勘定)		△207万
小計	27億8049万	27億7841万
(介護サービス事業勘定)		0
小計	906万	906万
公共下水道事業		499万
小計	8億5563万	8億6062万
合計	75億5362万	75億4923万

・人事異動に伴う人件費の補正

## ■水道事業会計予算(第1号)

(単位:円)

事業名	当初予算額	6月補正額
収入(水道事業収益)		0
小計	4億5311万	4億5311万
支出(水道事業費用)		78万
小計	4億7302万	4億7381万
資本的(収入)		0
小計	2億3944万	2億3944万
資本的(支出)		△2万
小計	3億9184万	3億9182万
水道事業会計 職員給与費		52万
小計	5007万	5060万

・人事異動に伴う人件費の補正

## H30年度からH31年度へ繰越事業費(繰越明許費)その後

(単位:円)

事業名	H30年度予算額	繰越明許金額	H31年3月末繰越額	R1年6月末執行残額	令和元年度への繰越理由
小中学校空調設備設置	5億8154万	5億8154万	5億3154万	3億 727万	5000万円先払い 6月末工事完了検査予定
町道整備事業(西古泉筒井線)	1億6913万	4302万	4302万	3106万	低入札審査に時間を要した 6/20支払
町道整備事業(町道東176号線)	1億6220万	1億5081万	1億4980万	333万	JR四国との施工協議に時間を要した 5/30支払
早船川排水機場改修	9405万	7105万	7027万	78万	協議に時間を要した 6月完了
町道整備事業(町道西74号線)	3600万	2359万	2359万	2327万	近隣工事との調整遅れのため 継続中
岡田中学校教室の扉・窓改修	1930万	1930万	1930万	1058万	30年度工期不足のため 継続中
道路橋点検	1338万	196万	196万	0	地権者との協議に時間を要した 完了
JR伊予横田駅駐輪場整備	881万	881万	881万	177万	県との協議に時間を要した 6/20支払
土地調査委託	661万	290万	220万	70万	地主との調整に時間を要した 5月完了
中川原揚水機場設計	550万	550万	550万	10万	西日本豪雨復旧で業者多忙のため
ブロック塀改修	350万	350万	259万	91万	入居者との調整遅れ 6月完了
プレミアム付商品券	235万	235万	235万	129万	先行予算で、今年度実施のため
松前町プロモーションビデオ制作	194万	194万	194万	0	継続中分繰越 5月完了 5/30支払
合計	11億 434万	9億1629万	8億6287万	3億8106万	

(\*金額は1万円未満は切り捨てのため一致しない場合があります。)

# 総務 産業建設

【文責 田中副委員長】

②松前町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

例

**要旨**

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、投票管理者等の報酬額を改定するため、所要の改正を行うもの。

問①国会議員の選挙の執行経費は、国から出るとののか。

②この改正は国会議員の選挙のみの経費ということで、ほかの選挙には当たらないのか。

村井委員

答①国が負担する。  
②すべての選挙に該当する。

## 非常勤でも国政選挙時などの報酬及び費用弁償にも法改正が

問 法改正の理由と単価の計算根拠は。

田中委員

答 通常選挙の年に、主には物価の変動等を踏まえ、必要に応じて単価を改定している。また、単価の根拠は、データはないが、法律が改正され、増額と示されたため、それに準じたの条例を改正するものである。

問 役割により深夜勤務になる場合もあり、働き方改革にかかわるが、超過勤務手当等の対応は。

田中委員

答 労働時間が超過し深夜になることは想定できず。しかし、非常勤扱いなので、超過勤務手当は該当しない。

**意見**

開票立会人などは深夜に業務が及ぶ場合もある。単価について国等に提言してはどうか。

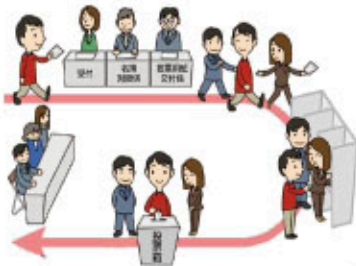
田中委員

(全員一致で可決)

区分	改定後単価
投票管理者	1万2800円
期日前投票管理者	1万1300円
開票管理者	1万 800円
選挙長	1万 800円
投票立会人	1万 900円
期日前投票立会人	9600円
開票立会人	8900円
選挙立会人	8900円

200円UP

100円UP



請願第1号  
日本政府が、「核兵器禁止条約」に署名・批准することを求める意見書の提出について

◎請願者

2019年原水爆禁止国民平和大行進四国コース愛媛県実行委員会  
実行委員長 今井正夫  
◎紹介議員 金澤 浩

**要旨**

2017年7月7日、「核兵器禁止条約」が、国連で122カ国の賛成を得て採択された。この条約は、核兵器のもたらす残酷性や非人道性を告発し、核兵器の使用はもとより「核兵器の開発、実験、生産、製造、取得、貯蔵、移譲、受領、使用の威嚇」など核兵器を全面的に禁止する画期的な内容で、2019年4月11日現在、70か国が署名、23か国が批准している。

れを主導すべきであり、一刻も早く「核兵器禁止条約」に署名し条約を批准することを求める意見書の提出を求めらるもの。

**審査**

**反対意見**

核兵器保有国と非保有国の双方が出席した場での協議が重要で、核保有国が出席しない会議の開催は対立を深め逆効果にもなりかねない。

日本は国連に「核兵器廃絶決議案」を毎年提出しており、核兵器をなくそうと努力をしている。中立的な立場で「核拡散防止条約」を進めるべきと考える。

(八東委員)

平和大行進を主催している原水協は社会主義国の核兵器は容認している。ベースとなるものが信用できない。趣旨としては、賛同すべきものではある。

(影岡委員)

**賛成意見**

国の見解はどうあれ、核兵器保有国と非保有国の問題で、町議会が判断するものではない。県内は全市町が非核宣言自治体である。請願者は、原水協以外に複数の団体も加わっており町民もいる。地方の草の根運動の声を、国に届けることに町議会が反対する理由はない。

(金澤委員)

(採決の結果、賛成少数で不採択)

②松前町森林環境譲与税  
基金条例

要旨

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）の施行に伴い、木材利用の促進に関する施策に要する経費に充てるため、森林環境譲与税を原資とする松前町森林環境譲与税基金を設置するもの。

**問** 森林環境譲与税の譲与はどのような形で行われるのか。また、用途は木材利用の促進だが、具体的な施策は。

金澤委員

**答** 譲与は年2回、9月と3月に半額ずつである。木材利用については、町が整備をする公共建築物の木造化・木質化、木製品の導入の推進、公共事業における間伐材の利用促進等の実施を想定している。

意見

公共性を考えると松前中学校など、教育施設での利用が町民の納得性が高いと思う。

金澤委員

**問** 本町には森林がない。不利な税金だと思いが国に徴収したくないと意見できないのか。

村井委員

**答** 法律として公布、施行されているものなのでできない。主旨は国民みんなが森林を保護していこうというもので、ご理解いただきたい。

**問** 町への森林環境譲与税の譲与割合、基準は。

早瀬委員

**答** 基準は、私有林人工林面積、林業就業者数、人口の3点の割合が基準となるが、町には森林が無いいため、人口割（30%）のみが割り当てられている。

**問** 公共施設以外に、幅広く子どものための用途を考えてほしいが考えは。

田中委員

**答** 学校で使う遊具の活用など柔軟に検討していきたい。

（全員一致で可決）

### 【松前町の水の成り立ち】

★なぜ松前町には、地下水が豊富なのか？  
答「松前町の豊富な地下水は、重信川の伏流水（※）があるから！」



（※）一級河川の重信川は、今治市、西条市、東温市の境にある山、東三方ヶ森（標高1,233m）を源流として、東温市見奈良付近で表川と合流し肥沃な水田地帯を形成しながら、松山平野を西流して伊予灘に注いでいます。（\*伏流水…自然がつくってくれた“天然水”。）


★おいしい水は森林がつくる！

### 「森林環境税」とは？

森林保護活動のために国が新規に創設した国税。2024年度から、年額1千円を住民税に上乗せする形で日本国内に住所がある個人から徴収するもの。

（松前町内の課税対象者は、**1万5000名**（令和元年6月現在））

★森林環境譲与税とは、**国から自治体に譲与される税金**



### 森林の働き①

水の源を守る。その水は貯めてゆっくり流す働き

水源涵養機能

緑のダム

降ってきた水は、ふかふかした森の土のすきまの中にゆっくりしみこんでいくんだよ

ふかふかの森の土の中を通った水は、ろ過されてきれいな水になっていくんだ

森の土にしみこんだ水は地下水になる

地下水は、地層のすきまや、深い岩層を通るうちに濾過の働きが働いていくので美味しい水になるよ

おのの木の葉が雨を受け止め、雨をさすくや幹をたいて地面にしみこんだ

ポツリポツリ

しみじみ

おのの木の葉は一定から地下水は、夏も冬も土の中で一定の温度に保たれる。だから地下水は、夏は冷たく、冬は暖かく飲めるんだ

雨がずーっと降らなくても、川の水はなくなることはないよ

森は、雨の降る時と降らない時とで川の水の量の変化を小さくしてくれているんだ。

今この川、流れているよ

★松前町の水道は、100%地下水に依存しています。

★源流がある自然を保護し、森林を守り育てることは、「水源が100%地下水」の松前町にとって欠かせない活動です。

★その財源が「森林環境税」★

出展：林野庁 Web サイト（<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/manga.html>）  
【マンガで知ろう森林（森の働き）森林づくり】から引用



# 文教厚生

【文責 住田副委員長】

⑳松前町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

## 要旨

この条例は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

**問** 町内で該当する施設はあるのか。

**答** 町内で該当する施設は、また今後、民間で事業所ができるとの話があるが、それは該当するものか。

**答** 現在、該当施設はない。また現在、協議中の小規模事業者は、今回の改正による基準を緩和する事業者には該当しない。

**問** 今年10月からの幼児教育や保育を無償化する改正子ども・子育て支援法との関連はあるのか。

**答** 藤岡委員  
関連性はない。

## 子どもたちに関わる事業の設備や運営に関する条例の改正が

**問** 町長が認める場合の条件が示されていないが、三好・加藤委員

**答** 町長が適当と認める条件とは認可外施設であって3歳以上の受入れに余裕があるというのが基本的な条件と考えている。

**問** 文書上で明記しておかないのか。加藤委員

**答** 町の認可マニュアルにより整備したい。  
(全員一致で可決)



⑳松前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

## 要旨

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、放課後児童クラブの支援員の認定資格の研修の拡大のため、所要の改正を行うもの。

**問** これは、今後支援員になる方に該当する研修か。藤岡委員

**答** これまでは、知事が行う研修だけであったが、指定都市の長が行う研修でもかまわないこととなり、今回からの研修を受ける方が対象となる。  
(全員一致で可決)

⑳災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

## 要旨

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により災害弔慰金の支給等に関する法律の一部が改正され、及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

**問** 条例改正に伴い今より手続きが遅れることはないのか。稲田委員

**答** 手続きは変わっていないため、今までどおりの処理ができる。

## 意見

スムーズな対応をしていただきたい。

稲田委員

**問** 保証人の範囲は。

藤岡委員

**答** 連帯保証人は、連帯して債務を負担する能力があり、弁済の資力を有する方・町内に居住している方・申込人と同一世帯、同一生計でない方・連帯保証人となる方、またはその世帯員が災害援護資金の借受けをしていないこと。

また、すでに他の災害援護資金の連帯保証人となっていないこと。  
(全員一致で可決)

㉑松前町介護保険条例の一部を改正する条例

## 要旨

介護保険法施工例及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令により介護保険法施行令の一部が改正されたことに伴い所得の少ない第一号被保険者の介護保険料の減額賦課に係る令和元年度及び令和二年年度の保険料率を定め、並びに改正に伴い規定整備をするため、所要の改正を行うもの。  
(全員一致で可決)



# 6月定例議会 提出議案等への各議員 賛否表

○：賛成 ●：反対 △：議長 欠：欠席 不：採決時不在

議員名		関連ページ	住田	田中	金澤	影岡	稲田	城村	村井	藤岡	加藤	八束	岡井	早瀬	三好	伊賀	
			英次	周作	浩	俊範	輝宏	トキ子	慶太郎	緑	博徳	正	馨一郎	武臣	勝利	上明治	
報告・議案等番号、内容																	
報2	平成30年度松前町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
報3	平成30年度松前町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
報4	平成30年度松前町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
報5	平成30年度松前町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
報6	平成30事業年度松前町土地開発公社収支決算の報告について	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
請1	日本政府が、「核兵器禁止条約」に署名・批准することを求める意見書の提出について	不採択	7	●	●	○	●	○	●	○	○	○	△	●	●	●	●
20	専決処分の承認を求めることについて(松前町税条例等の一部を改正する条例)	承認	3	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
21	専決処分の承認を求めることについて(松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	3	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
22	松前町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	7	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
23	松前町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	9	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
24	松前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	9	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
25	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決	9	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
26	松前町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	9	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
27	松前町森林環境譲与税基金条例	可決	8	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
28	動産の買入れについて(小型動力ポンプ積載車)	可決	2	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
29	令和元年度松前町一般会計補正予算(第2号)	可決	4 6	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	
30	令和元年度松前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	

報告・議案等番号、内容	議員名	関連ページ	住田	田中	金澤	影岡	稲田	城村	村井	藤岡	加藤	八束	岡井	早瀬	三好	伊賀
			英次	周作	浩	俊範	輝宏	トキ子	慶太郎	緑	博徳	正	馨一郎	武臣	勝利	上明治
31 令和元年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
32 令和元年度松前町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
33 令和元年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
34 令和元年度松前町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	5 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
35 北公民館耐震補強建築主体工事請負契約の締結について	可決	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
36 松前中学校改築先行建築主体工事請負契約の締結について	可決	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○

## 5月24日 一部事務組合議会で臨時会を開催



令和元年・第一回(5月)伊予地区ごみ処理施設管理組合議会・臨時会を、5月24日に開催した。

臨時会では、副議長の選挙について、監査委員の選任同意について、組合長の専決処分事項の指定について、議選1件、議案1件、議員発議1件を審議し、いずれも原案を承認・可決した。

### 【人事案件】

副議長第1号  
副議長の選挙について  
谷本勝俊議員(伊予市議会)を選任。

### 議案第3号

監査委員(議員のうちから選任する委員)の選任同意について  
田中弘議員(伊予市議会)を選任。

田中弘議員(伊予市議会)を選任。

### 【議員発議】

発議第1号  
組合長の専決処分事項の指定について(八束議員)

### 提案理由

地方自治法第180条第1項の規定により組合長において専決処分することができ「軽易な事項」について、円滑かつ迅速な事務処理を可能とするため、地方自治法第112条の規定により提案した。

### 【質疑】

問 専決処分をすること  
に反対ではないが、議会の議決が必要な金額に  
関してお尋ねする。

松前町の財政規模は106億円、5千万円以上は議会の議決が必要。同様に伊予市は、175億円、1億5千万円だ。しかし、当組合の財政規模は5億円、伊予市の比率で計算すると、議会の議決が必要な額は4300万円程度になる。今の発注金額から計算すると、専決処分可能な金額が6千万円程度になるため、適当でない

と思う。松前町の基準5千万円を超えている。組合の考えは。

(金澤議員)

### 答 武智組合長

発言は理解できる。さまざまな考え方があり、1円たりとも専決処分させず議会の議決を求めるところも全国にはある。よって、今回の発議に対する考え方は議員各位の判断に委ねたいと思う。

### 意見

同法180条の制度は、議会の審議を回避し議会の行政抑制・監視機能を弱める機能を持っている。東京高裁の判例によると、応訴した訴訟事件に係る和解の全てを「軽易な事項」として長の専決処分に委ねた議会の議決は、同法180条1項に違反するため無効としている。よって違法性の疑いがあるため、訴訟に関する事項を加えることに反対する。

(金澤議員)

※賛成多数で可決



# 4議員が登壇

- ◆赤字項目は、本文で紹介しています。
- ◆緑字項目は一部17ページで紹介。

## 藤岡 緑 議員(13ページ)

- ◆園児の通園・園外活動における交通事故対策は
- ◆小・中学生の通学路の安全対策は
- ◆待機児童状況と10月からの無償化への対策は
- ◆災害時5段階警報レベルの周知・広報は

## 金澤 浩 議員(14ページ)

- ◆国保税を値上げせずに、町民の健康と暮らしを守る施策は
- ◆公共施設温暖化対策推進事業における費用対効果は

## 加藤 博徳 議員(15ページ)

- ◆平成30年度繰越事業の進捗は
- ◆エアコン設置後の取り組みは
- ◆公共施設温暖化対策推進事業への補助金導入とリスクは
- ◆リサイクル率と今後の取り組みは
- ◆職員、管理職の配置移動の状況は
- ◆国保医療費不正受領への対策は

## 影岡 俊範 議員(16ページ)

- ◆行政における働き方改革での業務改善は
- ◆臨時職員の処遇は
- ◆ファミリーサポートシステムの拡充は

# いっぱん 質問

# こ こ が バ リ 聞 き た い

### 一般質問とは

・議員が町の行政全般について質問し、町長などが答弁するものです。

・議員一人当たりの発言時間は45分以内です。

・(行政側からの答弁の時間は含まれません。)

・一問一答を、更にわかりやすくするため、件名ごとに質問し、それだけに回答する方式をしています。

・更に回答内容について深くまた関連して質問する場合は再質問できます。

・登壇は、通告書(質問内容を要約した書類)の提出順に行われます。



藤岡 緑 議員



保育士さんのガードでさらに安全を



## どう守る、保育園や幼稚園児の安心・安全を

問

最近、幼い子どもを巻き込む交通事故が増えている。保育園や幼稚園などの園外活動中における子どもたちの安全、安心をどう守っていくのか、町の考えを問う。

①町立保育所では  
②幼稚園児の通園、園外活動における交通事故対策は

答 山田福祉課長

①予めお散歩コースを定めたマップを作成し、事前に現地確認を行い、危険箇所や注意すべき場所を再確認し、時には安全性の高いコースに変更することもある。

毎月の保育士による交通安全指導で、子どもたちに交通安全の習慣づけをする。

子どもへの送迎を行う保護者にも交通安全の意識

づけを目的に、伊予警察署職員を講師に迎えて講話を実施している。

今後地域の方々との連携をさらに深め、保育所と地域が一緒になって子どもたちを見守り、安全を確保する体制づくりを進めていく。

答 住田学校教育課長

②今まで発達段階に応じた、園児に交通ルールや道路の歩き方、登園、降園時

の保護者との手つなぎ習慣など安全指導に努めてきた。

今回の事例から、園児の命をまもる体制づくりを強化して、園外活動の経路見直し、特に危険箇所や歩道の広さ、交差点の数など事前確認を入念に行うようにする。

更に引率する見守りの増員、教員や引率者の役割分担を明確にし、安全確保に努めていく。

## 小・中学生の利用する通学路の安全対策は

問

川崎市の事件を受けて、登下校時に子どももの利用する通学路は、交通事故や不審者からの危険回避ができてきているか、町の考えを問う。

答 本馬教育長

今回の事件を受けて県庁にて協議し、学校、保護者、地域、行政などが連携し、子どもの見守り活動を継続的に行うことの大切さを確認した。

町では次の二点につき新たに対応を図っている。

①各小学校の集団登校の集合場所、時刻、人数、見

守りの有無等を調査した。

その結果、3つの小学校で通学班の数は200で、集合時に見守りが常時行われている班数は95、時々は45、全く行われていない班数は60だった。この情報を共有して手薄な場所など、見守り強化を早期に始める。

者情報を基にマップ化して、不審者が多く出没する場所の重点パトロール活動などで防止策としていく。

②伊予警察署による不審



金澤 浩 議員

# 国保税を値上げせずに、町民の健康と暮らしを守る施策は？

## 【松前町の試算モデル】

- ① 年金280万円の高齢者夫妻で1万3900円増税。
  - ② 所得300万円の自営業者3人世帯で4万2900円の増税。
  - ③ 年収400万円の4人世帯で3万9300円の増税。
- (※すべて昨年との比較。)

**【質問の背景】**  
 ★国は、昨年4月、国民健康保険の都道府県化をスタートさせた。昨年度は、統一地方選挙前ということもあり「激変緩和」措置という対策を国が指示したため、国保税の負担増には至らなかった。しかし、本年度以降、全国で本格的に値上げの仕掛けが動きだそうとしているといわれている。  
 ★「町は繰越剰余金があるため、今年度は国保税を値上げしないとのことだが、剰余金が枯渇すれば値上げする可能性は否めない。」  
 ★「今年、愛媛県が示した保険料率に基づき、日本共産党本部が試算した結果、当町に当てはめると、次の結果となった。」

**問** 将来的に国保税を値上げしないで運用するためには、どうすればよいと、町は考えているのか。

## 答 小池保険課長

町民の皆様が健康で医療費が少なくなれば、保険税は当然安く抑えられる。1人当たりの医療費水準の伸びを抑えるため、生活習慣病の発症予防、重症化予防対策として特定健診を実施している。その結果によって、受診勧奨や保健指導を行っている。引き続きこれらの事業を継続していく考えだ。

**問** 平成29年に、平成28年度の「第4次松前町総合計画事業の実績調査」が報告されている。多数あるが一つに絞って尋ねたい。  
 ★事業名は健康推進事業。

同調査の報告によると、  
**【課題①】**ウォーキングクラス等の健康づくりの計画では、各教室の開催数、利用者数の増減だけでは効果は図れないため、効果判定の方法を各事業で設定しておく必要がある。

**【課題②】**医療費の削減や利用者のニーズに応じた事業の内容の検討が必要とある。

★具体的に、以上の課題に対して平成29年度から現在まで、どんな取組みをしてきたのか、経緯を教えてください。

## 答 大政保健福祉部長

①平成30年度に健康づくり計画を新規でつくっており、各事業の実績と今後の目標の利用の見込みは改めて策定している。

②医療費の削減については、今現在まだ具体的には動いていない。特定健診が非常に重要であるという啓発をしていく考えだ。

**問** 大幅な国保税増加にはならないと、先ほど課長が答弁されたが、繰越金が無くなれば値上げせざるを得なくなる。今後、消費税も増税されれば、町民の負担は大変だ。値上げ回避の町独自の施策はないのか。

**答** 一般会計からの法定外繰入れをしないのかという趣旨と推測し答弁する。国保は町民全体が加入しているわけではない。一般財源からの投入は、国保に入っていない方の二重負担になるという視点から、一般会計からの繰入れは考えていない。

**問** 一般財源から繰入れると、不公平感があるような話だが、例えば下水道会計は一般財源から繰入れがある。下水道の利用

は一部の地区の人がほとんどだ。合併浄化槽も補助を貰えない人もいると聞く。話が矛盾していないか。

**答** 一概に一緒という考えではないと思う。

## 意見

国保への一般財源の法定外繰入れに関しては見解の相違があるようだが、自治体の判断で公費繰入ができることは、厚生省がたびたび答弁している。(厚生労働省・唐澤保険局長(当時)、2015年4月17日)。違法性はない。私たち町民が健康を維持する努力も必要だが、理事者側にも先進自治体のような、一般財源の法定外繰入などの努力を期待する。

愛媛県 国民健康保険 松前町 保険料書

有効期限 令和00年 7月31日

証号番号 ○○○○○○ 性別 ○

氏名 ○○○○ 年 ○月 ○日

生年月日 ○○○○ 年 ○月 ○日

適用開始年月日 ○○○○ 年 ○月 ○日

交付年月日

世帯主氏名

住所

愛媛県伊予郡松前町開631 様

保険者番号 380790 交付者名 松前町

みほん

印



加藤 博徳 議員



## 平成30年度繰越事業の進捗は

**問** 平成30年度3月補正予算書では、事業計画金額11億434万円のうち9億1629万円、率で83%の工事を翌年に繰り越すという補正予算が提出、可決された。3月末時点の事業進捗状況は。

**答** 合田財政課長  
繰越額の9億1629万円は、3月議会で繰越明許で補正予算に計上した金額で、実際に繰り越したのは6月議会で報告した8億6287万円だ。  
この金額は、全てが工事等ではない。JR伊予横田駅駐輪場整備、土地改良事業、プロモーションビデオの作成、土地調査委託事業は、5月までに完了している。また、町道整備事業の町道西古泉筒井線道路改良工事、早船川排水機場改修、町営住宅ブロック塀改修、小・中学校空調設備は6月末までに完了予定だ。  
3月末までに支出済みの額は、小・中学校空調設備設置工事の前払い金5000万円のほか、その他の事業で部分完了した事業約260万円となっている。今年度の事業については、計画どおり進んでいる。(6ページ参照)

## エアコン設置後の取組みは

**問** 学校にエアコン設置が完了する。

- ① 効果の確認は。
- ② 活用方法は。
- ③ エアコン設置で夏休みの短縮は。快適な学校生活になることから、

現在7月21日からの夏休みを、8月1日からは、10日間ずらすことで冬場の6校時、7校時に充ててゆとりの活動にしているかどうか。  
④ 健康管理対策は。

**答** 本間教育長

エアコン設置の目的は、熱中症をはじめとする健康被害を防止し、児童・生徒が安全で安心できる教室の環境を整えることにある。  
① 体調不良者数や保健室利用状況の調査、子どもたちの授業中の集中力や学習への意欲などに関する意識調査などで確認する。  
② 稼働期間や設定温度等を規定した空調設備運用基準を定め、室温が28度を超えると原則使用できることとし、各学校の状況に応じ

て適切に活用する。

③ 夏休みの10日間の短縮については、現時点では時期尚早と考えている。  
夏休みは家庭生活や地域行事を通して子ども自身が主体的、自立的な学びを獲得する大切な期間であり、夏休みを短縮することは子どもの学びの機会を減らすことになる。  
教職員は夏休みに研修や研究大会、免許更新講習や各種の大会で、出張や引率のため授業が成立しない。校長会でもほとんどが夏休

みの短縮には反対している。県内で既にエアコンを設置している市町でも夏休みの短縮の議論はしておらず、県の町教育長会においても将来の検討課題としている。

④ 体調管理について定め、休み時間には窓をあけて定期的に換気を行ったり、外気温と室温の差に十分注意するなど、エアコンの使用に伴う体調不良が起らないよう健康管理に注意する。

「国の行政の業務改革に関する取組方針」について 平成28年8月2日

総務省は、今後、政府内においてBPRの取組の推進・定着を図る観点から、「国の行政の業務改革に関する取組方針」(平成26年7月25日総務大臣決定)を改定し、特にBPRの取組に重点化して業務改革の取組を推進することとします。

【ポイント】

- ・ 育児・介護など勤務時間に制約のある職員の増加等を踏まえ、柔軟かつ多様な働き方を実現するための「働き方改革」が重要な課題となっており、そのためには、従来からの仕事のやり方にこだわらず、職員がより高いパフォーマンスを発揮できるよう業務改革に取り組むことが不可欠です。
  - ・ こうした業務改革の取組を進めるに当たっては、既存の業務プロセスを一から見直すことにより、業務の効率化や国民負担の軽減等の抜本的な見直しを行う、いわゆるBPR(※)の取組が特に重要です。
- 総務省は、政府内においてBPRの取組を広め、その定着を図る観点から、今後は、特にBPRの取組に重点化して、業務改革の取組の推進を図っていくこととしています。

(※)Business Process Reengineering(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)の略



影岡 俊範 議員

## 業務改善の意識を全庁へ横展開に

**問** 行政の働き方改革における、当町の時短対策につながる業務改善の取組みは。

また、今年度から時間外勤務時間の上限管理を行うことにより、業務に対する時間と効率への意識を更に向上させるよう職員への意識啓発を行っている。時間外勤務の縮減のほか、業務自体の改善も必要であることから、各部署において適宜業務の見直しを行う。その他、アウトソーシングを導入するなど、職員1人当たりの処理時間を短縮するよう取り組んでいる。

**問** 枠組みをつくって時短という形にすると、管理する業務が逆に増える懸念を持つが。

- ① 職員の改善意識の向上
- ② 改善改革を歓迎する職場風土づくりの推進
- ③ 取組み実績の共有、横展開を通じた更なる改善運動の発展を目的とした取組み

**答** 大川総務課長

本町において、長時間労働の是正、とりわけ時間外勤務の縮減が課題であると認識している。時間外勤務縮減に係る基本方針を策定し、全職員に通知して能率的な職務執行、ワーク・ライフ・バランスの推進や、ノー残業デーを徹底する。

**答** 仮に45時間を超えた場合は管理職が個人面談等を行い、業務の進捗、業務の取組み方であるとか健康面のヒアリングを行い、不安等があれば医者にかけるとかの配慮をする必要がある。

これらを目的に、チームを通じて職場内のコミュニケーションの向上と業務改善をそれぞれの部署で提案し、実行して、それを評価するというシステムをとっている。

**問** 臨時職員と正職員では賃金に格差があると思うが、同一労働・同一賃金への対応は必要ではないか。

公務員法が改正され、令和2年4月1日から新たに会計年度任用職員が導入されることとなっている。会計年度任用職員の導入により、一般職に適用される各規定が適用され、特に給付に関しては期末手当の支給割合の引き上げ、部分的な退職手当の導入など、

**事例** 愛知県の弥富市では、全職員参加のもとで

管理強化ではなく、業務改善意識の向上に取り組んでもらいたい。

## 臨時職員の同一労働・賃金、年齢制限は

**問** 臨時職員と非常勤職員の適正な任用、勤務条件を確保することを目的とし地方

従来からの臨時職員と比較して勤務条件が向上すると考える。

**問** 臨時職員の採用条件60歳制限の引き上げは。

60歳以下では応募がない場合は60歳を超えることもある。

**答** 和田総務部長

臨時職員と非常勤職員の適正な任用、勤務条件を確保することを目的とし地方

例で60歳と定めている。専門性のある職員とか応募がないところ、技術的なもの

**答** 正規職員については、

力あるいは経験も考慮するの。

保することを目的とし地方

なく、会計年度任用職員という形で採用したい。

なく、会計年度任用職員という形で採用したい。

なく、会計年度任用職員という形で採用したい。



# ★これも気になる一般質問

各ページに掲載できなかった、これだけは言いたいことを集めて

**Q** ファミリーサポートシステムの拡充は。  
(影岡 議員)

**A** 松前町では、子育てしやすい環境づくりを推進するため、ファミサポ事業の充実を図りたいと考え、町からサポート会員又は利用会員への助成制度の導入や利用料金の見直しなどを検討しているところだ。

**Q** リサイクル率計画は。  
(加藤 議員)

**A** この10年間のリサイクル率の変化は、平成21年度21.5%から徐々に上昇し、平成26年度27.7%をピークに減少に転じ、平成30年度は23.2%となっている。今後の目標値は、平成23年度に策定した15か年計画の松前町一般廃棄物処理基本計画では、リサイクル率の目標を、10年目の令和2年度には25.1%、最終年度の令和7年度は30%と定めている。

**Q** 国保医療費の不正受領について町の対応は。  
(加藤 議員)

**A** 不正受領が発覚したのは、今年の2月末。保険課の担当職員が、情報提供元からの資料と松前町に存在する請求データを突合した結果、不正の請求があることを確認した。  
当初、施術所に対して、詐欺行為として刑事告発を考えたが、顧問弁護士と相談を行い、立件が困難であるとの見解であったことから、告発は行わず、不正請求により松前町が被った損害の賠償を求めることとした。



★今後のことを考えると、対応が少し寛容すぎるのではという議員の意見もあった。

●その他  
情報提供源及び施術所名については、個人情報保護の観点から公表しないこととします。

**Q** 災害時5段階「警戒レベル」を県、市町で運用することになったが、町民への周知、広報は。  
(藤岡 議員)

**A** 住民への周知は、まさき広報、町のホームページ、フェイスブックなどを使い、わかりやすくお知らせしていく。5段階のうちレベル1と2は、自らの避難行動の準備をする段階。レベル3は、高齢者など避難に時間や配慮を要する方の避難開始の状態。レベル4は、避難対象区全体の住民避難の段階。この時気象情報も出るので、いつ避難勧告の発令が出されてもいよいよ災害情報に留意されたい。常に、自分の命は自分で守る最善の行動をとっていただきたい。

**Q** 3月議会に急ぎょ上程された省エネ改修委託事業の費用対効果が示されていない。費用対効果の検討結果を具体的に数値で示して欲しい。  
(金澤 議員)

**A** 省エネ改修事業に応募した町の3施設での二酸化炭素の削減量1トン当たりの費用は5万3232円。一方、同様施設の他市町の1トン当たりの費用は約7万円である。松前町の費用対効果は高い。

●不正請求額  
(并済額)  
平成28年12月、  
平成30年10月施術分  
44万9210円

●再発防止策  
松前町の国民健康保険の被保険者に対し文書でマッサーの施術内容を確認する抽出調査を実施して不正の把握に努め、今後も不正請求については、厳正に対処します。

## プレスリリースから

●国保医療費不正受領の件

●再発防止策

## 報告事項

②平成30年度松前町  
一般会計繰越明許費繰越  
計算書  
繰越額

8億6287万円

③平成30年度松前町  
一般会計事故繰越し  
繰越計算書

繰越額 49万円

(中間評価の結果、大幅  
な修正が必要となり年度  
内支出ができなかった)

④平成30年度松前町  
公共下水道事業特別会計  
繰越明許費繰越計算書

繰越額

1億2720万円

(委託業務に時間がかか  
り調製できなかった)

⑤平成30年度松前町  
水道事業会計予算繰越計  
算書

繰越額 3000万円

⑥平成30事業年度松前町  
土地開発公社収支決算  
決算額

収益収入及び支出

収入 8567円

支出 3万9040円

## 愛媛県町村議会議長会 創立70周年記念議員研修 大会において



早瀬武臣議員  
(46代会長)

上記の方々が、愛媛  
県町村議会議長会で議  
長を務められた功勞に  
対し、感謝状が送られ  
ました。



三好勝利議員  
(50代会長)

●日時 7月25日(木)  
●場所 メルパルク松山  
●講演 「地方創生 成功の  
鍵」



岡井馨一郎議員  
(52代会長)

●講師  
中央大学法科大学院  
教授・弁護士  
野村 修也 氏

これまでのご功勞に対して  
深く感謝申し上げます。

## おしらせ

### 議会広報常任 委員会より

改選期を迎え、このメンバーで  
の議会だより編集作業や活動は、  
この6月号にて終了いたします。

この間、皆さまの投稿やご意  
見、モニター活動など私たちの編  
集に対し、ご理解とご協力を頂き  
ましたこと、心より感謝申し上げ  
ます。

9月からの新メンバーによる  
「議会だより」に乞うご期待を。

### ★議会基本条例の作業部会は

前回の選挙が無投票  
だったことを受けて、議  
員全員が危機感を持ち、  
議会改革から議会基本条  
例作成までの一連の活動  
を行ってきました。

更にそれらを具体化し  
ていく作業にも取り組ん  
できました。

この度の改選時期を迎  
え、現体制の諮問機関と  
しての作業部会もひとま  
ず区切りとして解散しま  
した。

今後は新体制の下、新  
しいメンバーで引き続き  
議会改革を続けていた  
けるものと期待いたして  
おります。

(座長より)



## 町民の声

元気な老人クラブを  
目指して

北黒田 岩井 良一  
北黒田老人クラブ  
は、平成27年3月に再  
結成。現在、会員10  
4名。

行事は3月に総会、  
5月にわくわく交流  
会、9月に老人クラブ  
の集い、12月はクリス  
マス会を実施。三か月  
に一度は公民館に会員  
の7割近くが集まり親

睦を深めあっている。  
認知症予防のために  
各種、脳トレクイズや  
ビンゴゲームを行い、  
いつも公民館は熱気ム  
ンムン。笑顔と笑い声  
が絶えなくて大盛況  
だ。

また、貴布祢神社の  
掃除、黒田保育所との  
交流会、エミフルMA  
SAKIの花畑の手入  
れなど、会員自身が体  
調を考えながら積極的  
に活動している。

社会活動の一環とし  
てペットボトルのふ



た・アルミタブ・古切  
手を収集し、毎月会長  
が取りまとめて社協へ  
持参している。  
「今後も継続して頑  
張って参ります。」

## 傍聴席

6月議会を傍聴して

徳丸 伊賀上直樹

議会を傍聴するの  
は、3月に続いて2回  
目です。請願第1号と  
して、日本政府が、  
「核兵器禁止条約」に  
署名・批准することを  
求める意見書の提出に  
ついてとありました。  
町議会でこの様な問題  
を議論するのかと驚き  
ましたが、それ以上に  
驚いたのは、その意見

を反対多数で否決され  
たことです。

以前に新聞等の報道  
で核兵器保有国（特に  
アメリカ）に気を遣っ  
て署名しないのだと報  
道されていました。が、

世界で唯一の被爆国  
（原子爆弾）日本で、

日本政府がアメリカに  
付度するのは、わから  
なくはないが、町会議  
員の方が反対するのは

理解しがたく、言論の  
自由が保証されている

日本で、自由に議論で  
きる世の中であってほ

しいと思います。

次回は9月に定例会  
があるそうなので、新  
人議員の健闘を祈り、  
また傍聴に行きます。



第3回定例会の開催は  
令和元年9月18日(水)を予定しています。  
多くの皆さんの傍聴をお待ちしています。

## 「町民の声」をお寄せください

ご意見・ご要望など  
をお寄せください。

次号掲載の締切りは  
8月末です。

投書多数の場合は、  
委員会で掲載文を決定  
させていただきます。  
あらかじめご了承ください。

300字程度で必ず  
お名前・ご住所・ご連  
絡先・ペンネーム（希  
望する場合）をお書き  
ください。

### 【宛先】

〒791-3192 松前町筒井631  
議会広報常任委員会「町民の声」係  
Fax 985-4148  
メールは、町のホームページから  
タイトルに「町民の声」と入力の上  
「議会事務局」へお送りください。

## 傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を  
届けるだけで、どなた  
でも傍聴できます。

議会は、本会議と各  
常任委員会に傍聴席を  
設けて公開していま  
す。多くの皆さんの傍  
聴をお待ちしていま  
す。

本会議は、町ホーム  
ページでライブ中継を  
行っています。  
また、議会終了後、

録画配信も行っていま  
す。ご覧ください。





# 松前町で生きる & みんなで支える

## 松前小プールを6年生全員でアカ落とし、頑張りました!



★夏を思わせるような暑さの中、5月17日松前小学校の6年生の児童たちがプール清掃を行った。

★先生の「自分のため、下級生のため、本気でそうじしてください」というかけ声のもと、子どもたちは汗を流しながら一生懸命に長いモップやタワシを使って、こびりついたコケやヘドロと戦った。

★先生の「そうじをきれいにする年が競技大会に強い年!! プールの神様は見ています!!」という励ましの声で、みるみるうちにプールはきれいになっていく。



**☆インタビュー**

○近藤 優羽さん  
・泳ぐのはクロールが得意  
・勉強は歴史が好き

○渡邊 舞さん  
・まだ泳げないので練習したい  
・陸上競技の方が得意

**PS.** このプールは平成6年に続き、平成27年に改修されている。機械室やプールサイド等の老朽化や傷みは隠せない。そのような現状も今回の取材を通して見る事ができた。

子どもたちが安心して練習に取り組むことのできるよう、今後の経緯を議員の一人として見守っていききたい。

★6月にはプールの授業が始まった。きれいになったプールで、6年生は猛練習をして自分のベストタイムを目指す。

6年生全員が参加する「町内記録会」を経て、地区標準記録を突破した児童は「伊予地区水泳大会」へ進んで行く。

★ベストタイムは出せたでしょうか!?

### まちの話題 全国上位を目指す空手女子

松山中央高校3年  
相原 知歩(ちほ)さん  
(西古泉)



**練習内容**

★私は4歳の頃から自分に負けず、日々厳しい練習を乗り越えてきました。

★そして現在、松山中央高校で空手道部のキャプテンとしてチームの士気を高めながら、自らは全国ベスト8という目標を掲げ、日々質の高い充実した練習を行っています。

★また道場では一人ひとりが自分の目標に向かって練習に打ち込み、私もみんなの頑張る姿を見て元気をもらっています。

**今後の抱負**

★大学に進学しても空手道を続けて、全国の強豪選手と練習し、また「心技体」を鍛え、そこで学んだことを愛媛に持ち帰り、今までお世話になった方々に恩返しをし、地域に貢献できるような頑張っていきたいと思っています。



- ★道場 系東会 重信 (東温市) 約30人
- ★戦績  
・高校総体四国大会 女子(形) 3連覇
- ・福井国体 女子(形) 5位入賞
- ・インターハイ選抜 女子(形) 3年連続 出場

**編集後記**

早いもので4年の任期が終わろうとしており、現メンバーでの編集は今号で最後です。

広報委員一同、工夫しながら町民の皆さんへ「伝える広報」から「伝える広報」を目指して努力してきました。

読みやすく、分かりやすく表現することを念頭に置き、時には激しく議論しながら編集したことが思い出されます。

9月からは改選議員による新体制で、より充実、強化した議会広報をお届けできると思えます。これからも進化する「議会だより」にご期待ください。

(田中 周作)

- 議会広報常任委員会
- 委員長 藤岡 緑
  - 副委員長 金澤 浩
  - 委員 加藤 博徳
  - 委員 稲田 輝宏
  - 委員 影岡 俊範
  - 委員 田中 周作
  - 委員 住田 英次

**VEGETABLE OIL INK**

この広報誌は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。

発行 / 松前町議会 編集 / 議会広報常任委員会

〒791-3192 愛媛県伊予郡松前町大字筒井631  
TEL.089-985-4130 FAX.089-985-4148

【松前町ホームページアドレス】  
<http://www.town.masaki.ehime.jp/>